

博多湾底質調査結果（速報値）について

令和元年8月に福岡市が実施した博多湾の底質調査結果（速報値）を示します。

令和元年8月21日採泥

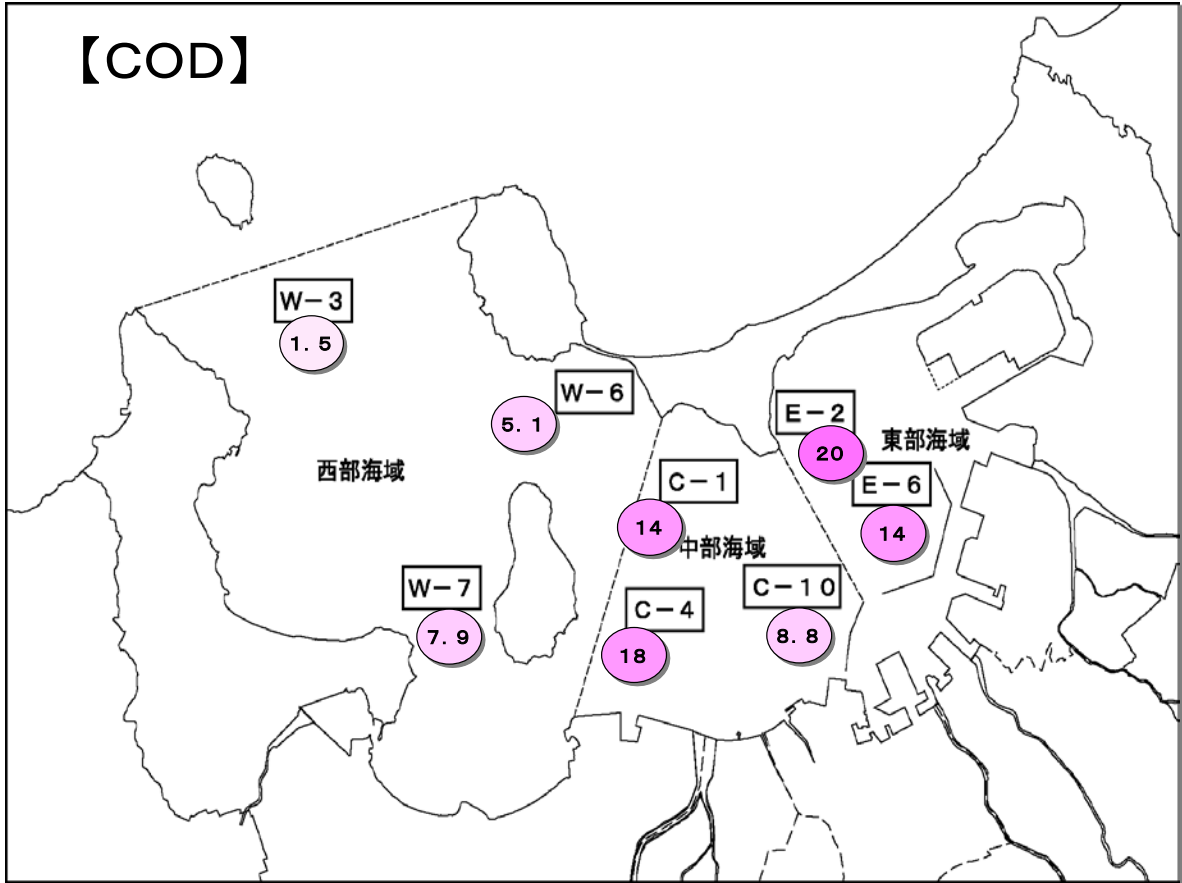
項 目	東 部 海 域		中 部 海 域			西 部 海 域		
	E-2	E-6	C-1	C-4	C-10	W-3	W-6	W-7
p H	7.6	7.8	7.8	7.8	7.9	7.8	7.8	7.8
C O D (mg/g)	20	14	14	18	8.8	1.5	5.1	7.9
乾 燥 減 量 (%)	63	56	52	57	44	24	46	26
強 熱 減 量 (%)	11	8.9	8.1	9.9	6.3	1.7	6.5	3.2
硫 化 物 (mg/kg)	170	110	130	140	95	9	64	57
有 機 炭 素 (mg/g)	15	16	10	15	7.1	1.4	4.6	8.8
全 窒 素 (mg/kg)	1600	1200	1300	1500	840	200	430	700
全 り ん (mg/kg)	480	480	520	550	410	310	490	570
カドミウム (mg/kg)	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
シアン化合物 (mg/kg)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
鉛 (mg/kg)	19	21	15	18	11	4.8	9.8	12
総クロム (mg/kg)	85	83	78	79	80	21	51	100
六価クロム (mg/kg)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
ひ 素 (mg/kg)	7	9	7	7	7	5	5	3
総 水 銀 (mg/kg)	0.24	0.26	0.18	0.22	0.18	<0.02	0.05	0.08
アルキル水銀化合物 (mg/kg)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
P C B (mg/kg)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

底質を示す指標には様々な種類がありますが、底質悪化の主要因である有機物の指標として化学的酸素要求量（COD）や硫化物があります。

化学的酸素要求量（COD=Chemical Oxygen Demand）：有機物（=汚れ成分）を分解するために必要な酸素の量を表しています。CODが高いほど、有機物が多く底質が悪化しているといえます。

硫化物：有機物を分解するのに酸素が使われますが、酸素が不足すると硫酸イオンの酸素が使われ、結果として硫化物ができます。硫化物が高いほど、酸素が不足してしまうくらい有機物が多く、底質が悪化しているといえます。

【COD】



【硫化物】

